

第78期 中間報告書

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで

株主の皆様へ

代表取締役社長 CEO
小野 有理

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第78期第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）の事業の状況をご報告申し上げます。尚、当社は創業の理念である社是に基づいて新たな経営理念を制定し、社是同様「信頼」を中心に据えて、お客様に喜んで頂ける品質第一を掲げて新たなスタートを切っております。

経営理念

私達はものづくりを通じてお客様の発展に寄与し、
信頼を積み重ね、社会の豊かさに貢献することで、
多面体に耀き働く仲間達の物心両面の幸せを追求します。

Diamond Electric Manufacturing Group

事業の状況（連結）

・全般的概況

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）の世界経済は、米国では個人消費を中心に堅調に推移し、欧州では英国のEU離脱が経済に与える影響が限定的なものであったことから、先進国における経済は緩やかな回復基調となりました。又、中国・新興国では経済の減速感が緩和されたことから、全体的に緩やかな回復基調となりました。一方国内では、政府主導による経済対策により足元の景気を下支えしているものの、円高・ドル安の影響が懸念されます。このような状況の下、当社グループは、北米・アジアを中心に成長が見込める海外市場に重点を置き、売上拡大、調達及び生産の合理化に努めてまいりました。

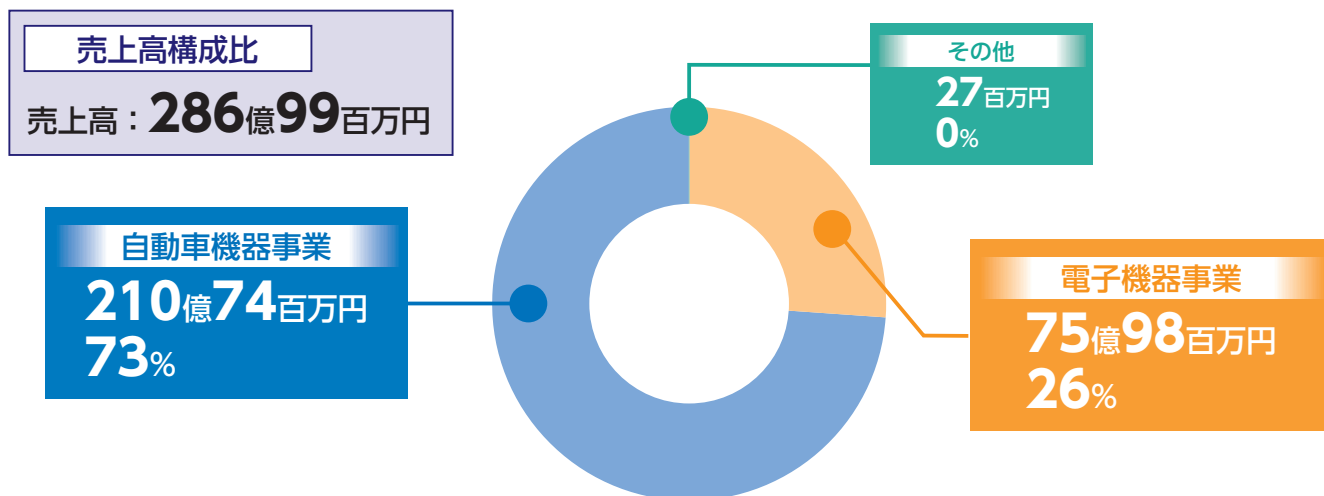
当第2四半期連結累計期間の売上高は、円高の影響を吸収できず286億99百万円（前年同期比2.1%減）、営業利益は9億58百万円（前年同期比22.8%減）、経常利益は、為替差損等の発生により7億97百万円（前年同期比35.4%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は1億55百万円（前年同期の親会社株主に帰属する四半期純損失14億84百万円）となりました。

・配当について

当社は長期的視点に立って企業体質の一層の強化を図りながら、配当の安定化と向上を図ることを基本方針としております。しかしながら、当期の中間配当につきましては、業績の進捗及び今後の事業展開等を勘案いたしまして、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。

株主の皆様には誠に申し訳ございませんが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

事業の状況



自動車機器

自動車機器事業は、国内市場の落ち込みを、北米、欧州、アジアを中心とした海外市場が好調に推移したものの円高の影響により、売上高は210億74百万円（前年同期比4.2%減）となりました。利益面でも、円高の影響を吸収できず、セグメント利益は17億64百万円（前年同期比13.3%減）となりました。

電子機器

電子機器事業につきましては、アジアを中心とした海外市場の売上げが減少したものの、国内市場が堅調に推移した結果、売上高は75億98百万円（前年同期比3.6%増）となりました。利益面は、円高の影響を吸収できず、セグメント利益は1億13百万円（前年同期比59.3%減）となりました。

その他

物流事業等を行うダイヤモンドビジネス株式会社の事業セグメントの当第2四半期連結累計期間の売上高は27百万円（前年同期の売上高は7百万円）、セグメント損失は1億8百万円（前年同期のセグメント損失は27百万円）となりました。

トピックス

『2016年度 御仕入先様懇談会』開催

2016年8月25日（木）ホテルプラザオーサカにて、3年ぶりに御仕入先様懇談会を開催しました。市場環境が厳しくなるなかで、御仕入先様との連帯・管理体制の強化を図ることが、当社の収益性の改善につながることから、今後の市場競争を勝ち抜くための重要な施策と位置づけ、新体制のもと気持ちも新たに全速力で走りだしております。



連結財務諸表

連結貸借対照表 (単位:百万円)

科 目	第78期中間 平成28年9月30日現在 (当第2四半期連結会計期間末)	第77期中間 平成27年9月30日現在	第77期 平成28年3月31日現在
資産の部			
流動資産	18,464	19,859	19,274
固定資産	11,545	12,786	12,225
有形固定資産	10,245	11,136	10,719
無形固定資産	226	348	282
投資その他の資産	1,072	1,301	1,223
資産合計	30,009	32,646	31,500
負債の部			
流動負債	18,457	19,427	17,703
固定負債	5,206	5,349	6,557
負債合計	23,663	24,776	24,261
純資産の部			
株主資本	7,337	7,232	7,235
資本金	2,190	2,190	2,190
資本剰余金	5,330	5,383	5,383
利益剰余金	△ 114	△ 274	△ 270
自己株式	△ 68	△ 66	△ 67
その他の包括利益累計額	△ 1,070	568	△ 69
その他有価証券評価差額金	24	153	47
繰延ヘッジ損益	2	—	△ 0
為替換算調整勘定	△ 966	422	29
退職給付に係る調整累計額	△ 131	△ 7	△ 145
非支配株主持分	79	67	72
純資産合計	6,346	7,869	7,238
負債・純資産合計	30,009	32,646	31,500

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (単位:百万円)

科 目	第78期中間 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで (当第2四半期連結会計期間)	第77期中間 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	第77期 平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで
売上高	28,699	29,327	59,208
売上原価	23,722	23,567	48,126
売上総利益	4,977	5,759	11,082
販売費及び一般管理費	4,019	4,518	8,724
営業利益	958	1,241	2,357
営業外収益	72	114	134
営業外費用	233	120	272
経常利益	797	1,235	2,219
特別利益	260	508	649
特別損失	139	3,032	3,460
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期(当期)純損失(△)	918	△ 1,289	△ 591
法人税等	754	192	783
四半期純利益又は四半期(当期)純損失(△)	164	△ 1,481	△ 1,374
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	8	2	7
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期(当期)純損失(△)	155	△ 1,484	△ 1,381

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科 目	第78期中間 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで (当第2四半期連結会計期間)	第77期中間 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	第77期 平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,283	429	1,761
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,055	156	△ 771
財務活動によるキャッシュ・フロー	509	300	△ 650
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 266	△ 102	△ 254
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	471	784	84
現金及び現金同等物の期首残高	3,169	2,471	2,471
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	612	612
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	3,640	3,868	3,169

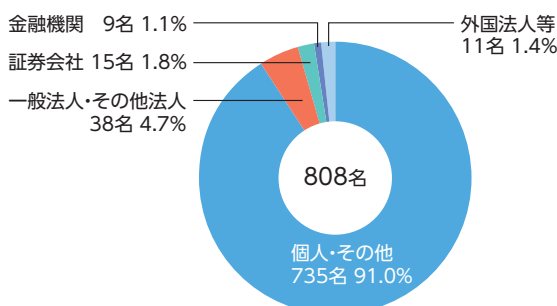
(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式に関する事項 (平成28年9月30日現在)

株式の総数・株主数

発行可能株式総数	36,500,000株
発行済株式の総数(普通株式)	9,149,400株
発行済株式の総数(A種優先株式)	150株
株主総数(普通株式)	808名
株主数(A種優先株式)	1名

所有者別株主分布状況(普通株式)



大株主(普通株式・上位10名)

株 主 名	持株数(株)	持株比率(%)
ダイヤモンドエンジニアリング株式会社	1,000,290	11.1
池 永 重 彦	913,629	10.1
ダイヤモンド電機取引先持株会	812,000	9.0
池 永 辰 朗	671,791	7.5
豊 栄 産 業 株 式 会 社	387,840	4.3
ダイヤモンド電機社員持株会	314,786	3.5
池 永 悦 治	271,000	3.0
第一生命保険株式会社	240,000	2.7
株式会社三井住友銀行	200,600	2.2
株式会社りそな銀行	200,000	2.2

(注)持株比率は自己株式(144,608株)を控除して計算しております。

会社の概況 (平成28年9月30日現在)

会社概要

商号 ダイヤモンド電機株式会社
創業年月日 昭和12年4月10日
設立年月日 昭和15年6月17日
資本金 2,190百万円
本社 大阪市淀川区塚本一丁目15番27号
主な事業内容 自動車用点火コイル及び電装品の製造販売
冷暖房用及び給湯用着火装置の製造販売
各種電子制御機器の製造販売
パワーコンディショナ等太陽光発電関連製品の製造販売

関連子会社

国内 新潟ダイヤモンド電子株式会社
ダイヤモンドビジネス株式会社
北米 Diamond Electric Mfg. Corporation (米国)
欧州 Diamond Electric Hungary Kft. (ハンガリー)
アジア 金剛石電機(蘇州)有限公司(中国)
金剛石電機国際貿易(蘇州)有限公司(中国)
金剛石電機研究所有限公司(中国)
DE Diamond Electric India Private Limited (インド)
Diamond Electric (Thailand) Co., Ltd. (タイ)
Diamond Electric Asia Pacific Co., Ltd. (タイ)
Diamond Electric Korea Co., Ltd. (韓国)
PT. Diamond Electric Indonesia (インドネシア)
PT. Diamond Electric Mfg Indonesia (インドネシア)

役員

代表取締役社長	小野有理
専務取締役	前田真澄
常務取締役	長谷川純
取締役	吉田 彦佳志
取締役	岡本 岳
監査役(常勤)	村田 真澄
監査役	赤井 義宏
監査役	飯田 久夫
執行役員	徳原 英真
執行役員	西川 勇介
執行役員	山本 英治



当社インターネットホームページ
<http://www.diaelec.co.jp/>

決算情報等、最新の会社情報を当社ホームページに掲載しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当基準日 3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会 毎年6月
単元株式数 普通株式 1,000株
公告方法 当社のホームページに掲載いたします。
<http://www.diaelec.co.jp/content/j/kessan/>
ただし、事故その他やむを得ない事由により、当社のホームページに掲載することができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
上場金融商品取引所 東京証券取引所

【株式に関する住所変更などのお届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、お取引の証券会社等へご照会ください。

【特別口座について】

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、左記電話照会先の口座管理機関にお問い合わせください。

2016年12月6日より、当社の特別口座の口座管理機関は、みずほ信託銀行から三井住友信託銀行に変更となります。